

# クレドール(金の鍵)



# 便り



## ◎優しさを伝える介護技術「ユマニチュード」の4つの柱

### ①見る

- ・目を見る 相手の目を見てアイコンタクト⇒**きちんと聞きますよ**と伝える
- ・目線の高さを合わせる **平等な存在である**と伝える
- ・正面から見る **貴方に対し正直で誠実である**と伝える

### ②話す

- ・無言にならない **怒られている 不安を感じさせない**
- ・ゆっくりと穏やかに **愛情・敬意を感じる事ができる**
- ・オートフードバック ケアの動き**前向きな言葉で実況**

### ③触れる

- ・感覚の鈍い部位から触れる **まず背中や肩から触れる**
- ・広い面積で触れる **安心感がある**
- ・動作はゆっくりと **優しさ・丁寧さなどが伝わりやすい**

### ④立つ

- ・1日**20分程度** **立つ時間を作る**
- ・身体への影響 **筋力・器官の機能維持・向上**
- ・空間の見え方の違い **空間がより広く立体的に見える**

## ◎「ユマニチュード」の5つのステップ

### ①出会いの準備

- ・ノックをする
- ・入室許可を得る

### ②ケアの準備

- ・会いに来たことを伝える
- ・見る・話す・触れるを意識して接する
- 安心してケアを受け入れてもらえるよう関係性を築く**

### ③知覚の連結

- ・実際にケアを行う
- ・見る・話す・触れるを意識して接する
- 利用者様が大切に思ってくれていると感じる**

### ④感情の固定

- ・前向きな言葉を使う
- ・協力のお礼を伝える
- お互いが気持ちよくケアを終えられたと**
- ポジティブな感情記憶が残るよう働きかけ次のケアに繋げる**

### ⑤再開の約束

- ・再開の言葉がけ
- ・目につく場所にメモを残しておく
- 「また会いに来てくれる」というポジティブな気持ちが**
- 感情記憶として残っていると次回のケアがよりスムーズになる**

クレド訪問看護ステーション本部 072-681-4670  
阪急高槻 072-609-5208 吹田 06-6170-6760